



健康百話

～今回はおおの内科消化器科の大野先生にお話を伺いました。～

講師紹介

**おおの内科
消化器科**
院長(医学博士)
大野尚文先生
(おおの なおふみ)



プロフィール

昭和45年 岡山大学医学部卒業、岡山大学医学部 第一内科
昭和49年 岡山大学医学部大学院修了
昭和51年 愛媛大学医学部 第三内科
昭和54年 松山赤十字病院 消化器科部長
昭和61年 おおの内科消化器科 開院

日本肝臓学会認定 肝臓専門医
日本消化器学会認定 消化器病専門医
日本消化器内視鏡学会認定 消化器内視鏡専門医
愛媛県生活習慣病予防協議会会長
愛媛県肝炎治療認定審査会会長
愛媛県内科会会長

電話: 089-973-0112
住所: 〒790-0056 松山市土居田町417の1

■診療科目-内科・消化器科

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 (9:00～12:00)	○	○	○	○	○	○
午後 (13:30～18:00)	○	○	○	/	○	/

休診日: 日曜・祝日・木土午後



健康情報!

肝臓予防と 早期発見のために検診を

肝臓は肺癌や大腸癌などの他のがんとは違い、肝臓の9割はB型肝炎ウイルス(HBV)、C型肝炎ウイルス(HCV)の持続感染に起因することがわかっています。ですから検診で、HBV、HCVの持続感染者(キャリア)を早期発見することが肝臓予防に繋がります。原因がはっきりしているので、予防可能な癌の一つなのです。

肝臓症状のサインは食欲不振・全身倦怠感・悪心嘔吐・腹部膨満感・発熱・黄疸・皮膚掻痒感・出血傾向・顔面や背中のクモ状血管腫・爪の横白線などがありますが、「肝臓は沈黙の臓器」といわれ、自覚症状が全くないまま病気が進行してしまうことも少なくありません。

GOT(AST)値は40IU/L以下、GPT(ALT)は30IU/L以下が基準値ですが、基準値以下の方でも血小板数が15万/mm³未満だと肝臓の線維化が進み、既に慢性肝炎になっていたり、さらに将来、肝硬変や肝臓へ進行する確率が高いことがわかっています。血小板数減少の原因として、肝細胞の線維化が挙げられ、肝線維化の程度を知る為に血小板数を検査する事は非常に重要です。

長期間適切な治療を行わないまま経過すると、肝硬変や肝臓にまで進展することから、B型肝炎ウイルス又はC型肝炎ウイルスに感染した肝炎患者に対する対策として、国は、HBs抗原、HCV抗体検査以外に治療においても、助成制度を実施しています。

現在ではB型肝炎に対しては核酸アナログ製剤治療、C型肝炎に対してはペグインターフェロン+経口剤2剤による3剤併用療法も保険適応になり、治療も飛躍的に良くなっています。近い将来、ウイルス性肝炎疾患はなくなっていく事が予想されます。

40歳以上の方は必ず一生に1回、HBs抗原検査とHCV抗体検査を受け、もしキャリアであることがわかったら、肝臓の専門医を受診し、適切な治療を受けて下さい。

肝臓の機能を正常に近づける

かんせい 肝生

生薬製剤 第2類医薬品 <顆粒剤>

肝臓が気になる始めたあなたに、大腸薬品の「肝生」。肝臓機能を改善する生薬や、胆汁分泌を促進する生薬を12種類配合。それぞれが総合的に働き合い、肝臓機能の改善を促します。

あなたの肝臓、疲れていませんか?

「疲れやすい」「朝がつらい」「体がだるい」といった症状はありませんか?

もしかすると、あなたの肝臓お疲れかもしれません。胃腸で吸収された栄養は、体内で利用されやすいように、肝臓で分解・合成・貯蔵され、必要な時に全身に送られます。肝臓が疲れた状態だと、この代謝機能がうまく働かなくなり、せっかくの栄養が全身に行き渡りません。なので、だるい疲れを改善するには、肝臓の代謝も必要です。

すぐに飲むなら **新ヘパリーゼドリンク** (第3類医薬品)

効能・効果: 滋養強壮、胃腸障害時などの栄養補給

毎日飲むなら **ヘパリーゼEX** (第3類医薬品)

効能・効果: 滋養強壮、胃腸障害時などの栄養補給